

きたうつのみや

#63-219(前期) F E C 入 校 式

若鷲 ここに集う！

1月30日、第63—219期陸曹航空操縦課程(前期)の入校式が挙行され、厳しい選抜試験を突破した20名の若者が、パイロットへの第一歩を踏み出した。笠井学生長による力強い申告と、入校学生全員の一糸乱れぬ敬礼動作に、これから始まる大空への挑戦に向けた熱意と期待が感じられた。

古賀分校長は「自ら考え行動せよ」、「日々挑戦せよ」、「変化に気づく感性を養え」の3点を要望事項とし、訓示した。



「北宇都宮駐屯地開設51周年記念行事」

日 時 令和6年6月1日(土) 08:00~14:00

場 所 陸上自衛隊 北宇都宮駐屯地

※天候その他の状況により、内容が一部変更になる場合がございます。また駐車場には限りがございますので、できるだけ**公共の交通機関**をご利用ください。入場時検温で**37.5℃以上**の方は入場をお断りすることをご承知ください。

#92POC・#62-216FEC(後期)卒業式

3月29日、第92期幹部航空操縦課程及び第62-216期陸曹航空操縦課程の後期(UH-1)教育修了に伴う卒業式が行われ、新たに14名のUH-1操縦士が誕生した。

古賀分校長は訓示において「任務完遂に執念を燃やせ」と任務に当たっての心構えを説くとともに「UH-1Jに関する識能を磨け」との航空操縦士として今後更なる成長を祈念し、卒業学生に対するはなむけの言葉とした。

見送りに集まった宇都宮校職員をはじめ駐屯地の隊員から声援を受け、いよいよ操縦士としての任務が待っている全国の飛行部隊に旅立って行った。



駐屯地二十歳を祝う行事



1月16日、駐屯地二十歳を祝う行事が行われ、今年度二十歳となった6名が駐屯地体育館壇上から今後の決意を表明した。

体育館に集まった駐屯地所属部隊の隊員は、宇都宮校3名及び第12ヘリコプター隊第1飛行隊3名による力強い誓いの言葉に、温かい歓声と拍手を送った。

その後に実施された救難消防車との綱引きは、二十歳を迎えた隊員+各隊の力自慢によって、約31tの車体を見事動かすことに成功した。UH-1Jの機上教育では、筑波山麓を望む景色に誓いを新たにした。



#62-218期FEC 羽黒山登山走

2月14日、航空学校宇都宮校は陸曹航空操縦課程前期教育の恒例行事である羽黒山登山走を実施した。今回の登山走は4年ぶりに各協力団体等の声援を受けることができ、参加した学生達は今まで培った健脚を遺憾なく発揮した。

トップでゴールした長谷学生は、惜しくも歴代記録を更新することは叶わなかったが、一名の脱落者も出ず事無く課程全員が無事に完走することができた。



定年退官

～長い間ありがとうございました～



高野 1 佐
2月27日付



米井 1 佐
3月12日付



丸山 3 佐
3月31日付（再任終了）



藤田 3 尉
3月31日付（再任終了）



黒川 准尉
3月31日付（再任終了）



青柳 事務官
3月31日付（再任終了）



市川 技官
3月31日付（再任終了）



梅山 技官
3月31日付（再任終了）